

次号予告

特集 マルチエージェント実験経済学

マルチエージェント実験経済学的方法的基礎川越敏司 (公立はこだて未来大学)
人工市場モデルのための X-Economy システムとその利用研究 ...川村秀憲, 大内 東 (北海道大学)
車谷浩一 (産業技術総合研究所)

国際貿易リーグ：マルチエージェント経済における標準問題

—概念と X-Economy システムによる実現—車谷浩一 (産業技術総合研究所)
エージェントベース経済シミュレーションのためのエージェント設計論井庭 崇 (慶應義塾大学)
人工市場と実験市場の出会い：模擬トレーディング実験による新しいエージェントモデルの提唱
.....中村茂雄 (東京大学), 和泉 潔 (産業技術総合研究所), 植田一博 (東京大学)
京都議定書・国際排出量取引のエージェントベースシミュレーション山形与志樹 (国立環境研究所)
水田秀行 (日本アイ・ピー・エム)

物流市場のマルチエージェントモデルの展望と課題

—荷主と輸送業者のマッチングモデルを中心に—石井伸一 (野村総合研究所)

編集後記

●本年度よりオペレーションズ・リサーチ誌の編集委員長を務めることになりました上田です。私の性格は攻めに強いが、守りに弱く緻密性に欠けると自覚しております。このような性格から色々、ご批判を受けることも多いであろうと思いますが、打たれ強いという性格でもありますので忌憚のないご意見を ueda@is.seikei.ac.jp までお寄せいただければと思います。また、こんな記事も載せて欲しいとかどんなご要望でもお寄せ下さい。

●これまで OR 誌はつまらないとか平気で口に出しておりましたが、他人事ではなくなっていました。委員長をお引き受けして最初に読ませていただいた特集は6月号の「DEA モデルとその応用」で、私自身

もその研究をしておりますので興味深く読ませていただきましたが、特集としては数式が多すぎるのではと思いました。しかし、どう直せばよいかというと、やはり私も数式だらけの原稿を書く方で、内容を正確に伝えるには数式も使わざるを得ない場合もあるだろうと思い直しました。それでも、研究者ではない人を主対象にした読み物として面白いものや言葉だけは知っているけれどももう少し中身を知りたいといった読者にも役立つ記事もあってよいのではと思います。そんな特集にもチャレンジしたいと思います。

●さて、今回の特集は「サービスシステムのスケジューリング」ですが、図らずも数式の少ない特集に成りました。各著者の意図が数式なしでも読者の皆さまにうまく伝わればと思います。(上田 徹)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 上田 徹(成蹊大学) 副委員長 高橋敬隆(早稲田大学)

委員 大澤義明(筑波大学), 大屋隆生(財電力中央研究所), 小沢利久(駒澤大学), 北澤英理子(東京ガス(株)), 中川慶一郎(株 NTT データ), 中川義之(株住友金属システムソリューションズ), 生田目崇(東京理科大学), 並木 誠(東邦大学), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(株東芝), 平山克己(北九州市立大学), 松村良平(東京工業大学), 三浦英俊(明海大学), 吉野秀明(日本電信電話(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 13 年 9 月号 第 46 巻 第 9 号 通巻 489 号

代表者 長谷川利治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 上田 徹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337), 日経弘報社 (3563-2241) へ